

Public Relations

広
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 第7回子ども冬まつり ~ 誰が一番飛ばせるかな? 長ぐつ飛ばしに挑戦です! ~

職員給与のあらまし

2010 つべつ雪まつり

まちの話題 北国の冬を元気に楽しもう! 第7回子ども冬まつり

温故知新

歌は町おこし

西4条 川口 敏雄さん

2010.3
NO.567

ラスパイルズ指数

ラスパイルズ指数とは、一般行政職の給与水準を比較するために用いられる指数です。地方公共団体の一般行政職員の学歴別・経験年数別の構成など国と同一と仮定し、国の平均給与額を100として算出しています。津別町および近隣自治体の指数は表6のとおりです。

表6 ラスパイルズ指数 (平成21年4月1日現在)

市町村名	ラスパイルズ指数	市町村名	ラスパイルズ指数	市町村名	ラスパイルズ指数
国	100.0	北海道	92.8	津別町	97.5
美幌町	97.6	北見市	96.4	網走市	98.0
大空町	97.0	訓子府町	96.9	置戸町	101.4
小清水町	99.1	清里町	96.7	斜里町	97.3

表7 主な職員手当の内容

①扶養手当 (平成21年4月1日現在)

世帯の形態	配偶者	第1子	第2子以降
扶養親族である配偶者を有する場合	13,000円	6,500円	6,500円
配偶者がいない場合	—	11,000円	6,500円
扶養親族でない配偶者を有する場合	—	6,500円	6,500円

満15歳から22歳の子については、5,000円を加算する。

②住居手当

借家等の場合 (家賃が12,000円を超えるものに限る)	家賃の額に応じて、27,000円を限度に支給する。
自宅の場合	2,500円 (新築、購入後5年間に限り1,500円加算) 他の助成制度を受けている場合は1,900円

③期末・勤労手当の年間支給割合

(平成21年4月1日現在)

区分	期末	勤労	職務加算
津別町	6月	1.40月分	0.75月分
	12月	1.60月分	0.75月分
	計	3.00月分	1.50月分
国	津別町と同じ		

職務加算 (5~15%)

表8 初任給の状況

(試験採用：平成21年4月1日現在)

区分	級・号俸	決定初任給
一般行政職	大学卒	1級25号俸 172,200円
	短大卒	1級15号俸 152,800円
	高校卒	1級5号俸 140,100円

表9 部門別職員数の状況

(定員管理調査 各年4月1日：人)

区分	職員数	対前年増減数		
		21年	20年	19年
一般行政部門				
議会	2	2	2	0
総務企画	32	31	30	1
税務	5	5	5	0
民生	17	18	18	-1
衛生	7	7	6	0
農林水産	10	10	10	0
商工	2	2	2	0
土木	14	15	15	-1
小計	89	90	88	-1
特別行政部門				
教育	16	16	18	0
特別行政部門				
水道	3	3	4	0
下水道	1	1	1	0
その他	22	26	26	-4
小計	26	30	31	-4
合計	131	136	137	-5

表10 級別職員数の状況 (教育長を除く)

(平成21年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	
標準的な業務内容	主事・技師 保健師・公務補 技師・介護員 栄養士・看護師 調理員	主事・技師 保健師・公務補 技師・介護員 栄養士・看護師 調理員	主任・主任技師 主任介護員 主任調理員 主任公務補	主査 主任技師 主任介護員 主任調理員 主任公務補	課長 主幹	課長	計
平成20年度	3人	1人	46人	66人	9人	10人	135人
平成20年度	2.2%	0.7%	34.1%	48.9%	6.7%	7.4%	100%
平成21年度	5人	0人	40人	65人	10人	10人	130人
平成21年度	3.8%	0.0%	30.8%	50.0%	7.7%	7.7%	100%

表1 人件費の状況

(地方財政状況調べ：普通会計)

区分	歳出総額(A)	人件費(B)	人件比率(B/A)
平成20年度	47億6,856万5千円	10億6,043万6千円	22.2%

・特別職に支給される給料、報酬などを含む。

表2 職員給与費の状況 (一般会計当初予算)

(特別職を除く)

区分	職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤労手当	計(B)	
平成20年度	106人	4億6,862万9千円	5,792万7千円	1億9,605万5千円	7億2,261万1千円	682万円
平成21年度	105人	4億6,119万4千円	5,676万1千円	1億9,332万1千円	7億1,127万6千円	677万円

・職員手当は、退職手当、期末・勤労手当を除いた諸手当の総額です。
・給与費は当初予算に計上した額で、教育長を含んでいます。

表3 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額

給与実態調査 (平成21年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数			
		5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	250,800円	271,283円	313,929円	381,000円
	高校卒	195,500円	250,800円	262,400円	350,900円
技能労務職	高校卒	-	262,400円	273,900円	312,933円

- 表示は該当者なし。

表4 職員の平均給料月額と平均年齢の状況

給与実態調査 (平成21年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
津別町	367,877円	47.5歳	341,205円	47.8歳

国家公務員行政職(一)月額俸給+地域手当等 357,939円 41.5歳

表5 特別職の給料・報酬の状況

(平成21年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当
給料	町長	750,000円
	副町長	650,000円
	教育長	580,000円
	議長	300,000円
報酬	副議長	240,000円
	常任委員長	215,000円
	議員	198,000円

期末手当の職務加算(15%)は無し

給与費

給与費とは人件費の中の職員給与と諸手当の合計です。この給与費の平成21年度の一般会計における予算状況は、合計で7億1,127万6千円。内訳は表2のとおりとなっています。

総務省から提供された共通様式による情報を町のホームページで公開しています。3月中に更新予定ですのでどうぞご覧ください。
HPアドレス【<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>】
問い合わせ先 役場総務課庶務担当 ☎76-2151内線208、209



職員給与・職員数の状況を公表します

役場職員の給与は、その職務に応じた給料と諸手当からなっており、国家公務員やほかの地方公共団体などの給与との均衡などに考慮した上で決められており、町議会が議決された条例に基づき支給されています。町ではその職員の給与などの状況について、町民の皆さんに対して、毎年、そのあらましを公表しています。

人件費

平成20年度決算の人件費は、町の歳出総額の22.2%を占めています。

人件費とは、職員や特別職(町長、副町長、議員、各種委員など)に支給される給料や報酬のほか、使用者が負担する健康保険や退職手当といった共済費なども含まれます。

特別職の給与・報酬

町長、副町長、教育長、議会議員の給料月額等と期末手当の支給割合は、表5のとおりです。

北国の冬を元気に楽しもう！
第7回子ども冬まつり

2月13日、津別小学校の小グラウンドで、津別・活汲・本岐各小学校のPTAがつくる実行委員会が主催して、第7回子ども冬まつりが行われ、大勢の子どもたちが訪れました。

会場には、北翔大学（江別市）が考案した雪上パークゴルフ「ゴルポッカ」や人気の氷柱だきつき、雪玉標的落としや長くつ飛ばしなど楽しいゲームがたくさんあり、子どもたちは元気にそれぞれの催しを体験していました。校舎入口前に設置されたテントには、焼き鳥やいもち、温かい牛乳やココアも用意されました。お昼にはお母さんたちが作ったカレーライスを食べ、北国の冬を楽しく過ごしました。



氷柱の冷たさに必死に耐えます！



かんじきを履いてプレーを行います



生後3カ月の子グマと同じ重さの人形も用意されました

元々ヒグマは臆病者！
町内小学生がヒグマの生態学ぶ

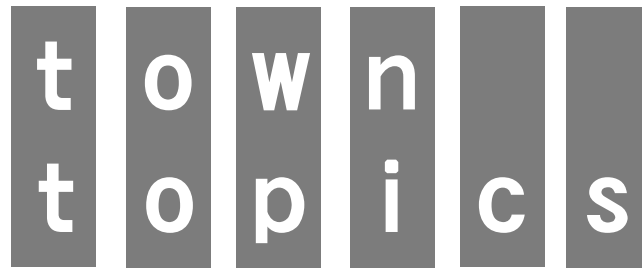
1月23日、中央公民館で「くまプログラム」が行われ、町内の子供13人が参加しました。アソビバつべつの一環で行われた学習会には、NPO法人常呂川自然学校の羽根石晃彦さんを講師にヒグマの一生を描いた絵本を用いながら、ヒグマの食生活や体の特徴などについて、クイズ形式で理解を深めました。

子供たちは「最初は怖いと思ったけど、本当は人がいることを感じるとすぐ隠れるほど臆病なことを知った」「山に入るときはゴミを捨てたりしてはいけないと思った」と感想を語りました。会場にはヒグマやシカの毛皮や骨格標本なども展示され熱心に観察を行いました。

「おにはーそと、ふくはーうち」
園児による豆まきが行われました

2月3日、節分の豆まきが町内各施設で行われました。

津別保育所では、豆まきにまつわる由来について話を聞いた後、『おなかにおにがいる』という絵本を先生が朗読。読み終わると子供たちの前に鬼が登場。急に現れた鬼に驚いた子供たちは「おにはーそと」と口にしながら一斉に豆を投げていました。中にはあまりの迫力に泣き出す子供もいたものの、鬼を退治した後は全員で豆を拾い、おいしく味わいました。



まちのわだい

冬季スポーツの本番迎える！
町民スキー・スケート大会



北海道の冬を楽しむスポーツの大会が1月30日と2月7日に開催され、幅広い世代の町民が元気な姿を見せてくれました。

1月30日は、町民スケート大会が実施され小・中学生24人、一般20人が参加しスケートの腕を競いました。今大会では、町内学校の先生たちが参加し、一般団体競技に出場。子供たちは普段見ない先生たちの必死な姿に、大きな声援を送っていました。

2月7日には、悪天候の中、町民スキー大会が行われました。前日から続く積雪と強風で、なかなか進まないスキーを必死にこいでゴールを目指していました。

聞き慣れた音楽に合わせてストレッチや筋力トレーニングを行う健康運動教室（社会教育課主催）が、2月3日に中央公民館で行われ24人の町民が参加しました。講師には有イズミックの石川朋美さんを迎え簡単なストレッチや日常生活で無理なくできる筋力トレーニングを笑い交えながら健康的に行いました。「運動は回数よりも、どこの筋肉を使っているか意識しながらやるのが大切ですよ」と参加者に呼びかけました。参加者からは「簡単な運動でもすく汗が出ました。つま先やひざを守る運動は普段やらないので参考になりました」と話しました。



座りながらできる筋力運動
健康運動教室が開催

2月17日、活汲小学校・校長室で、林野火災予防の普及啓発を目的に、全道の小学生を対象に実施されている作品展（ポスター部門）において、知事賞の優秀賞に入賞した活汲小学校3年生・前田愛佳さんに、網走支庁産業振興部・山田恵二部長から表彰状と記念品の伝達が行われました。

林野火災予防ポスター部門
前田さん（活小3）が優秀賞



前田さんは「絵を描くのは好きですが、大きな賞に入賞するとは思わなかった。ピツクリしました。とてもうれいでした」と話してくれました。入賞おめでとうございました。

旭町の金田幸一さんが、交通安全運動に努められた功績により、北海道社会貢献賞（交通安全功労者）を受賞されました。

昭和56年8月1日、町から交通指導員として委嘱を受けてから長きにわたり、交通事故から町民の安全を守るため、交通指導員として街頭での直接指導や啓発活動にあたってこられました。

2月15日、町長室で佐藤多一町長より賞状並びに記念品が伝達されました。

「多くの先輩の支援があつて長く出来たと思います。今後、体が続く限り頑張りたい」と感想を話されました。



交通安全運動の推進に貢献
北海道社会貢献賞を受賞

英会話交流会
英会話を楽しく学ぼう



2月3日、10日、17日の3回、津別町社会福祉協議会の会議室で、町民を対象にした英会話交流会が開かれました。

講師は、平成21年7月から津別町の英語語学助手として勤務しているアメリカ・テキサス州出身のゴールデン・グレゴリー・ブライアン（23歳）さん。

交流会には、小学生から大人まで予想より多くの町民が参加し、楽しく英会話を学びました。参加者は「英会話に対して興味を持ちました」と話し、次の開催を希望していました。

百人一首で世代交流
児童館つべつんで伝承遊び



1月28日、児童館つべつんで、おじいちゃん・おばあちゃんとの交流会が開催されました。これは子供たちに昔ながらの「あそび」を知ってもらうことを目的に、昨年から行われています。

当日は、子供たちとお年寄り約40人が百人一首で交流を図りました。この日のために子供たちは昨年12月末から毎週1～2回、3人1チームで対戦し練習を重ねてきました。飛び入りで参加した子供もいたこともあり、お手つきや取る札をチーム内で教えあっても良いというルールを設定して、お年寄りも参加し対戦を行いました。中には一人で30枚以上の札を取る子供もあり、参加したお年寄りは「しっかり札を覚えていてびっくり。昔はよく百人一首をやっていたので、またやりたいですね」と感想を述べていました。

1月23日、農業者トレーニンングセンターで科学の体験教室（津別町子ども会育成連絡協議会主催）が開催され45人の幼児から小学生の子供が参加しました。初めに、北見東小学校の橋本先生が気圧の変化を利用した実験を紹介。水が入ったフラスコを火にかけ、その注ぎ口に風船を被せるとどうなるかという実験では、「風船は膨らんでまたしぼむ」や「膨らまない」など子供たちの予想が飛び交った中、一度膨らんだ風船は徐々に縮み、反対にフラスコ内に入り込み膨らむという結果に子供たちはとても驚いた様子を見せていました。



液体を気体にする実験の様子

不思議な現象に沸きたつ好奇心
科学の体験教室で驚きがいっぱい！



元・五輪アルペンスキー代表
川端絵美スキー教室が開催

2月5日、6日の両日、元・オリンピックアルペンスキー競技日本代表選手「川端絵美」さんのスキー教室（教育委員会社会教育課主催）が、共和のファミリースキー場で行われました。2月5日は、本岐小学校のスキー授業で指導にかかり、終了後は、津別小学校・図書室に移動し、生徒と給食を食べ、交流を図りました。2月6日は、町内小学生4年生以上、中学生までの30人が参加したスキー講習会が開催され、参加した子供たちは、スキーを楽しみました。



津別高校講座
パソコン操作に挑戦

2月10日、12日、15日の3回、津別高校3階の情報処理室で、町民を対象にしたパソコンの公開講座が開催されました。パソコンの簡単なマウス操作や文字入力ができ、基礎知識を持っている方を対象にした講座には12人が参加しました。使用する教材は、学校で用意され、今回は「ワードで案内状を作ってみよう」というテーマで、写真、イラスト、地図などの作成の基礎を学びました。受講者は、講師4人の指導を受けながら真剣な眼差しで、パソコンを操作していました。



プロの語り思わず聴き入り
ました



一瞬の技に観客からは歓声が上がりました

社会教育講座に多くの人が
寄席落語とマジックショーが開催

2月5日、中央公民館・講堂で、社会教育講座（教育委員会・社会教育課主催）が開催され、落語家、真打・入船亭扇治さんとマジシャン、カズ・カタヤマさんの舞台を楽しみました。入船亭扇治さんの「落語よもやま話」では、客席の楽しみ方を楽屋の裏話を交えて語り、小気味良い話し方で落語を披露しました。カズ・カタヤマさんは、ライブ、イベント、テレビ等で活躍するマジシャンで、関西弁のコミカルなトークの面白さとマジック本来の不思議な舞台でした。会場の人は、本物の落語とプロのマジックショーを、時間を忘れ堪能していました。

1月22日、中央公民館で、バイオマスエネルギーとして利用する方法を考える地域説明会（北海道バイオマス発見活用協議会・津別町主催）が開催され、林業関係者など約60人が参加しました。

説明会では、バイオマスの今後の可能性、取り組みについての情報提供がありました。

事例報告では「木質バイオマスを活かした地域づくり」と題して、産業課の深田主幹が、津別町の取組を紹介しました。また、津別単板協同組合の松本次長が「北海道における木質バイオマスコージェネレーションの取組」と題して、



単板工場の熱電供給の利用状況について報告がありました。

1月23日は、津別ペレット協同組合の製造施設や丸玉産業(株)津別工場などを視察し地域資源を利用したエネルギー開発について情報の共有が行われました。

産業創出！
バイオマス地域説明会開催

60歳以上の男性を対象にした男の料理教室（社会福祉協議会主催）が2月3日、17日、25日に中央公民館で実施されました。昨年に引き続き開催された教室は、バランスの良い食事と高年齢になってからも料理をすることが出来る練習を目的に行われています。初回の3日は、玉ねぎスープと豆腐ハンバーグ、オレンジゼリーの3品に挑戦。17日にはタラの長芋蒸しや肉じゃが、枝豆ご飯など4品、25日にはケーキ寿司や水ぎょうぎ、サラダなど5品の大皿料理の調理を行いました。



男の料理教室が開催
豆腐ハンバーグなどに挑戦！

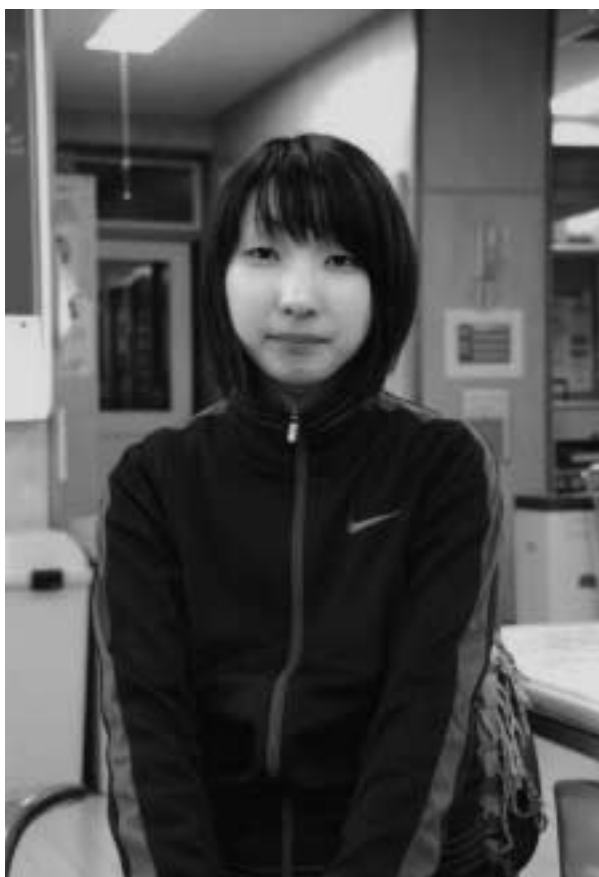


仲良く元気で楽しく！
長寿者夫婦の集いに23組参加

1月27日、中央公民館で長寿者夫婦の集い（社会福祉協議会主催）が行われ、2人合わせて140歳以上の夫婦23組がゲームや食事で交流を深めました。最初に津別駐在所の守山所長による講話が行われ、冬の交通安全や振り込め詐欺についての注意が呼びかけられました。チーム対抗のスカットボール対決では、8チームが対戦し上位4チームには豪華景品が贈られることもあり、いずれのチームも真剣な表情で高得点を狙い続けました。ゲームの後には、寄せ鍋やいなり寿司などを食べ、おいしい料理に会話も弾んでいました。

生徒一人ひとりを見てあげられる教員を目指して

岡崎 幸花 さん



おかざき ゆか さん / 昭和61年5月生まれ
津別中学校に勤務 / 本岐

青春

くるーずあっぷ

昨年4月から津別中学校に赴任し1・2年生の数学と1年生の家庭科を、担当している岡崎先生にお話を伺いました。

津別の子供たちの印象を「素直な子たちだ」と、赴任当初から思っています」と話します。

遠軽町丸瀬布出身で、丸瀬布中学校を卒業後、遠軽高校へ進学。大学は北海道教育大学旭川校の数学教育を専攻。「昔から数学が好きで、学生時代には友達に教えたりしたこともありました」と当時の思い出を話します。

趣味は買い物めぐり。「色々なお店の服や雑貨などを、見ることが好きです」と話します。

最近うれしかったことは「初めて顧問をしているバレー部が、美幌や網走など近郊6チームで行われる大会で優勝できたことです。生徒達も初めて手にする優勝カップや盾に喜んでいました」と笑顔で応えてくれました。

今後の目標は「色々なことを考えたり経験を積んで、早く一人前の教員になれるように頑張りたいです」と話してくれました。

温故知新

【383】

歌は町おこし

川口 敏雄 さん

「父親は、建築関係の仕事をしていて、私は、5男6女の10番目の生まれで、両親は、子沢山で苦勞したと思います」と当時を振り返ってくれた川口さん。

昭和27年4月、津別営林署に就職。平成5年3月、国有林で造林一筋に41年間勤務し定年退職。

カラオケ（生演奏ではなく、事前に録音された伴奏を再生し、歌を歌うこと）は、日本人に広く受け入れられている娯楽。

「歌は、昭和60年1月、交通安全折願で、津別町歌謡連合会の第1回カラオケ大会が開催され、優勝



かわぐち としお さん / 昭和7年10月、美幌町で生まれる / 77歳
西4条在住

健康いきいき

高齢者の権利擁護

介護保険制度が普及する中、高齢者に対する身体的、心理的などの虐待が社会的な問題になっており、平成18年4月1日からは高齢者虐待防止法が施行になっていきます。

高齢者に対する家庭内での虐待は、介護者の病気や介護疲れ、家庭的問題で社会的に孤立している場合、虐待者自身が身体的・精神的問題を持っている場合など複雑な要素が重なり発生しています。

高齢者虐待とは

高齢者虐待防止法では、身体的虐待（たたく、ける、つねるなど）、心理的虐待（怒鳴る、無視する、子ども扱いするなど）、介護世話の放棄・放任（食事を与えない、必要な介護を受けさせないなど）、経済的虐待（年金を無断で使う、了解なしに財産を処分するなど）、性的虐待（本人がいやがる性的行為、失禁した罰として裸で放置するなど）を、高齢者虐待と位置づけています。



高齢者虐待防止ネットワーク会議が設置されています。

町では、介護サービス事業者や医療機関、民生委員児童委員協議会、自治会などと協力して高齢者の虐待防止、虐待を受けた高齢者の保護やその家族を支援するため「津別町高齢者虐待防止ネットワーク会議」を平成19年12月に設置しました。

このネットワーク会議では、虐待を未然に防ぐためのシステムづくりや、虐待ケースが発生した際の早期発見、早期対応の支援体制を行っています。

地域で高齢者や介護者を支えましょう。

虐待の防止や早期発見のためには、地域の皆さんからの情報の協力が不可欠です。皆さんのまわりで「虐待かな?」と思っっていることはありませんか。隣近所のちょっとした気づきですが、高齢者と介護者を救うきっかけになります。

また、介護者の方で困っていることはありませんか。どんな小さなことでも一人で悩まず、下記の窓口にご相談ください。

暮らしを支える税

原付や軽自動車等の
名義変更等の手続はお済
ですか

原動機付自転車や軽自動車等の名義変更や廃車の手続はお済でしょうか。

軽自動車税は、その年の4月1日現在で所有している方が納めることになっています。原動機付自転車や軽自動車等を譲られて所有者（使用者）が変わって手続をしていない方もも使用しない原動機付自転車や軽自動車等を所有している方は、そのままにしておくとも課税になります。このような方は名義変更や廃車の手続が必要になります。

手続き先は、原動機付自転車・小型特殊自動車（トラクター等）は役場税務担当で、軽自動車は軽自動車協会（北見市）で、小型二輪は北見陸運事務所です。詳しくは役場税務担当まで問い合わせください。

町税の未納はありませんか

町税を未納のまま放置しておくとも本税の他に延滞金がかかる場合があります。未納の税金がないかお確かめのうえ、未納分は早急に納付願います。また、納付が困難な場合は、放置せず収納担当までご相談ください。

～ Tsubetsu Snow Festival 2010 ～ 2010 つべつ雪まつり

1月30日、31日の2日間、でてこいランド横の広場で『2010 つべつ雪まつり』が開催されました。今年で3年目となる雪まつりは昨年同様『つべつGROW』をはじめ、町内農家や企業の青年、NPO法人「北海道でてこいランド」や自治会連合会などが中心となって準備が進められました。

30日の前夜祭には、町民の協力により作られたアイスキャンドルに明かりが灯されると、会場は幻想的な雰囲気になりました。また、双子の桜をイメージして作られた雪像のライトアップも行われ、夜間に映えるピンクや緑の光は深い世界観を創り出し、訪れた多

くの人が足を止めて鑑賞に浸りました。他にも屋台村やイグルーバーなど多くの趣向を凝らした催しが用意されました。

31日の本祭は天候にも恵まれ、大勢の家族連れが来場。毎年恒例になった雪中旗取り競走「スノーフラッグ」や人を乗せて丸太を引く「BANBAドラッグレース」、ゴムチューブで雪の滑り台を下るアトラクションや、温泉宿泊券や家庭用ゲーム機が当たる大抽選会では、番号が読み上げられていくごとに大きな歓声が上がるなど2日間のまつり会場は寒さに負けない熱気で包まれていました。



極寒の寒さの中でかき氷の早食いに挑戦！中には半袖姿で挑んだ高校生もいました

双子のさくらをモチーフにした雪像は訪れた観客に感動を与えていました



決死のダイブで旗を目指しました！



山鳴太鼓の勇壮な演奏も行われました



寒さに負けない男気を見せつける！



お知らせ

information

インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

地域振興グループ ☎ 76 - 2151
FAX 76 - 2976

転出・転入をされる方は届け出が必要ですが

3月、4月は進学や就職などで転出・転入が多くなる時期です。住所を移される方は、届け出が必要になります。虚偽の届け出防止のため、すべての届け出について届出人の本人確認を行っていますのでご協力をお願いします。

転入・転出の届け出
役場で転出の届け出をし、転出証明書（転出先の市町村役場へ提出します）をお受け取

りください。
届け出に必要なもの

- ・印鑑
- ・印鑑登録証（転出する方）
- ・保険証（国民健康保険の加入者）
- ・乳幼児医療費受給者証、老人医療費受給者証、介護保険者証など
- ・転出先の住所
- ・届出先 役場戸籍年金担当 ☎ 76 2151 内線222
- 水道の届け出
転勤・就職等異動のシーズンを迎えました。転入や転出又町内転居の際は必ず水道の届け出をしてください。
- 1カ月以上家を留守にする場合は、事前に給水停止手続きをしておく、留守の間は水道料金がかかります。
- 届出先 役場上下水道担当 ☎ 76 2151 内線253
- 電気の届け出
北海道電力へ届けてください。届出先は次の通りです。
- インターネット（24時間受付）
【http://www.hepco.co.jp】
- 一般電話（携帯・PHS可）フリーダイヤル
☎ 0120 12 6565
- 受付時間 平日の午前9時～午後5時まで・土曜日は午前9時～午後3時まで

FAX（24時間受付）
0120 12 6780

入学おめでとう
今年の新1年生は29人

町内各小学校の平成21年度入学予定数は次のとおりです。
津別小学校（男17・女12）29人
（本校小学校及び活汲小学校は入学予定者なし）

なお、新入学児童の住所・氏名は、プライバシー保護の観点から掲載していません。問い合わせ先 教育委員会学校教育課 ☎ 76-2151

津別町奨学生を募集しています

平成22年度の奨学生を次により募集します。

申込期限 4月15日まで
募集人員 高校生1名、大学生7名（予定）
奨学金の額 高等学校に就学または在学の方は1カ月1万円 大学・専門学校に就学または在学の方は1カ月2万5千円

申し込み先 教育委員会学校教育課 ☎ 76 2151



こんな季節はよく滑る！
歩行者も車も気をつけて

住民生活グループ ☎ 76-2151

冬の寒さは峠を越え、これから次第に気温が上がっていきます。こんな季節は、特に道路が滑ります。通い慣れた道こそ要注意。いつもなら停止できるはずのスビードでブレ、キを踏んだはずが、交差点をオーバーラン。思わずヒヤとした経験ありませんか？滑るかもしれない、車や人が飛び出してくるかもしれない。「かもしれない」をしっかりと頭において、交通事故の防止を心がけてください。

車道を歩く歩行者を見掛けます。車道がきれいに除雪されて、歩道よりも歩きやすくなっているかもしれませんが、車道は車が走る場所です。万が一、足を滑べらせたり、転んだりすると、即座に重大な事故につながる可能性があります。歩道を歩けるところは、必ず歩道を歩きましょう。

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

車上狙い事件の発生！
1月中、美幌町内の店舗駐車場において、車の窓ガラスが割られ、車内からバック等が盗まれる事件が発生しています。



万引き事件の発生！
1月中、美幌町内の商店において、成人による万引き事件が2件発生しています。

振り込め詐欺被害にご注意下さい！
依然として振り込め詐欺の被害が続いています。学校や職場の名簿等を利用して、家族の実名で詐欺の電話が掛かってきています。家族の名前を名乗られても、「急にお金が必要になった」「電話番号が変わった」など電話の内容が怪しい場合は、以前からの電話番号に掛け本当の家族が確認しましょう。

年金三二知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76 - 2151 内線 222

遺族基礎年金について

遺族基礎年金を受けれる加入条件

次の(1)から(4)のいずれかに該当する人が死亡したとき、その家族が「遺族基礎年金」を受けることができる場合があります。

- ①国民年金の被保険者（加入者）
- ②国民年金の被保険者であった人で60歳以上65歳未満である
- ③老齢基礎年金の受給権者
- ④老齢基礎年金の受給資格期間を満たした人

この年金を受けれる家族の条件

上記に該当し、次の(1)から(2)のいずれかに該当する家族が「遺族基礎年金」を受けることができます。

- ①死亡した方に生計を維持されていた子と生計を同じくしている妻
 - ②その妻が死亡したときは子（なお、現に婚姻している子は非該当）
- 保険料未納期間にご注意ください
死亡した人に保険料未納期間が3分の1以上あると該当しません。

献血にみなさんの協力をお願いします

移動採血車「ひまわり号」が来町します。みなさんのあたたかいご協力をお願いします。

実施日 4月7日（水）

場所：時間

役場議事堂前 9時30分～11時50分
" 13時00分～14時20分
丸玉産業前 14時40分～15時30分
石橋呉服店 15時50分～16時30分

当日献血にご協力いただいた方には、ライオンズクラブよりプレゼントをお渡しします。

問い合わせ先

役場健康推進担当 ☎76 - 2151
内線231・232

年金相談は北見年金事務所で受け付けています

関係書類を持参し直接相談する場合

場所 北見年金事務所（北見市高砂町2番21号）

相談予約 ☎0157 - 33 - 6007

受付時間 月曜日 午前8時30分～午後7時

月曜日が休日の場合はその翌日

火～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

第2土曜日 午前9時30分～午後4時

電話で相談する場合

「ねんきん定期便」や「厚生年金の加入記録」についての相談

受付時間 月～金曜日 午前9時～午後8時

☎ 0570 - 058 - 555

全国どこからでも市内通話料金でご利用できます

一般的な年金についての相談

受付時間 月曜日 午前8時30分～午後7時

月曜日が休日の場合はその翌日

火～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

第2土曜日 午前9時30分～午後4時

☎ 0570 - 05 - 1165

全国どこからでも市内通話料金でご利用できます

3月は道税の滞納処分強化月間です

網走支庁では、12月、3月の各月を「滞納処分強化月間」として道税の滞納整理に取り組んでいます。3月は、自動車税、個人事業税及び不動産取得税などの道税全てについて、滞納整理を進めることとしており、給与・預貯金・自動車などの差押えを行います。また、納税がお済みでない方は、大至急納税してください。納税についてのご相談は、網走支庁税務課納税相談窓口へお願いします。

道税の納税には、手続きが簡単で便利な口座振替が利用できます。

問い合わせ先

網走支庁地域振興部税務課納税係

☎ 0152 - 41 - 0616

網走支庁ホームページ

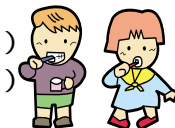
<http://www.abashiri.pref.hokkaido.lg.jp/ts/zim>



むし歯ゼロのお友だちの紹介

1月26日（火）実施分の3歳児健診でむし歯ゼロのお友だちを紹介します。

- ・藤田梨音ちゃん（旭町）・大松未来ちゃん（豊永）
- ・辻 空汰くん（旭町）・末永洸弥くん（旭町）
- ・上田悠未くん（高台）



問い合わせ先 保健福祉課 健康医療グループ ☎76 - 2151

木質ペレットストーブ購入費補助のご案内

津別町にお住まいで、町内の住宅などに新品の木質ペレットストーブを購入する方に、購入費の補助（本体価格の1/2以内）を実施しています。詳しくは下記まで。

問い合わせ先 役場林政担当 76-2151

所得税と消費税（個人事業者）の確定申告期限について

所得税の申告と納税の期限が3月15日（月）、消費税（個人事業者）の申告と納税の期限が3月31日（水）になっています。特に、所得税の確定申告は期限近くになると混雑し、長時間お待ちいただくこととなりますので、早めに提出して下さい。

なお、納税を口座から引落す振替納税を利用すると所得税は4月22日（木）、消費税は4月27日（火）に引落しになりますのでご利用ください。

問い合わせ先 役場税務担当 ☎76 - 2151内線219

平成22年度国家公務員試験を行います

人事院では平成22年度国家公務員採用試験について、次のとおり行います。

試験名	受付期間	第1次試験日
I種試験	インターネット 4月1日(木)～4月3日(土) 郵送・持参 4月1日(木)～4月8日(木)	5月2日(日)
II種試験	インターネット 4月10日(土)～4月14日(水) 郵送・持参 4月12日(月)～4月21日(水)	6月20日(日)
III種試験	6月22日(火)～6月29日(火)	9月5日(日)

受験資格や申し込み方法など詳細については、各種試験により異なりますので、下記をご確認下さい。

問い合わせ先

人事院北海道事務局第二課試験係 ☎(011)241 - 1248

人事院 ホームページ

<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

バスの無料乗車券を配付します



- 対象者 ① 70歳以上の方(昭和15年4月1日までに生まれた方)
② 3級以上の身体障害者手帳をお持ちの方(寝たきりなどでバスに乗れない方は除きます)
③ ②に該当する方で、ひとりでバスに乗車できない方の介護者

申請に必要なもの 印鑑、身体障害者手帳、(②に該当する方)

申請先 3月24日は下記の場所・時間で行います。3月25日以降は役場福祉担当窓口(11番)で行います。

問い合わせ先 役場福祉担当 ☎76 - 2151内線299

3月24日（水）																					
活汲	相生	高台 集会所	高台 団地	本岐	共和	西区	美都	旭昇園	新栄	柏寿園	友楽園	豊永	交付場所 （老人クラブ）								
15時40分	14時40分	15時00分	15時00分	14時00分	13時20分	13時45分	13時20分	10時35分	10時40分	9時45分	9時00分	9時00分	時間								
16時00分	15時10分	15時30分	15時30分	14時20分	13時50分	14時50分	13時35分	11時40分	11時30分	10時25分	9時35分	10時30分									
活汲中央 岩富 東岡	活汲1 活汲3	相生中央	布川 相生2	高台町 東達美	大昭 二又	沼沢 本岐2 木樋	双葉 本岐市街	恩根中央	共和1 恩根1	本町 上最上 下最上	西町 緑町1 緑町2	緑町3 達美 西達美		上美都 下美都 上里	旭町1 旭町2 旭町3	高台1 高台2	共和2 共和3 共和4	柏町 達美町	幸町 東町 新町	豊永4	豊永1 豊永2 豊永3